



Miltényi Biotec

フローサイトメトリー用抗体 Webアンケートキャンペーン実施中！

(期間：2021年6月1日～8月31日まで)

アンケートにご回答いただいた方には

REAffinity抗体
小サイズ (30テスト分) x1

または

すてきなミルテニー
景品をプレゼント！

*景品によっては数に限りがございます



Webアンケートの回答はこちらから

<https://jp.surveymonkey.com/r/miltényi-reafinity-2021>



今もっとも使われている
フローサイトメトリー用抗体
はなんだろう？



抗体を選ぶポイントは？
価格？ブランド？実績？



ハイブリドーマ抗体
リコンビナント抗体
どちらが多く使われて
いるのかな？



抗体パネルはどのように
設計してるのかな？

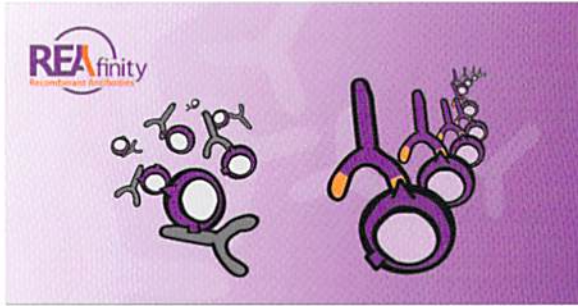


高い再現性を実現する REAfinity™ リコンビナント抗体

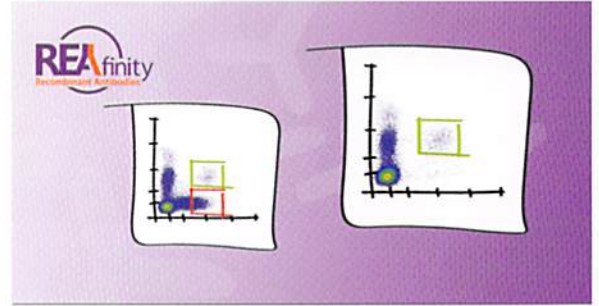


REAfinity™ リコンビナント抗体を使う大きなメリット

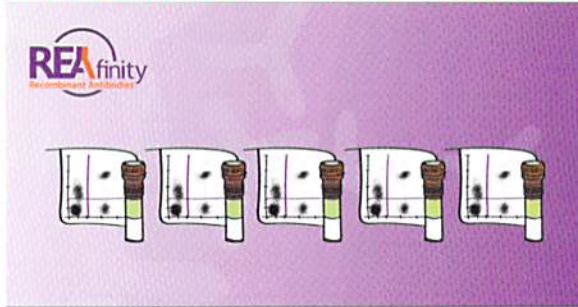
Fcγ レセプターにほとんど結合しない



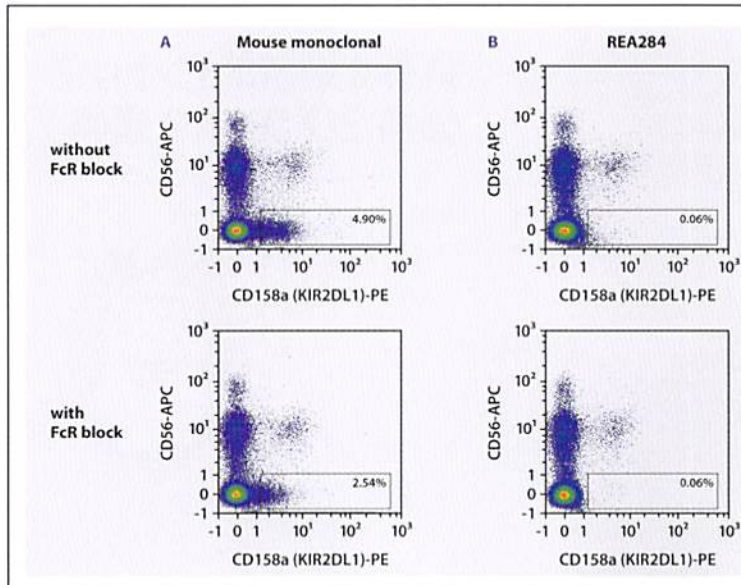
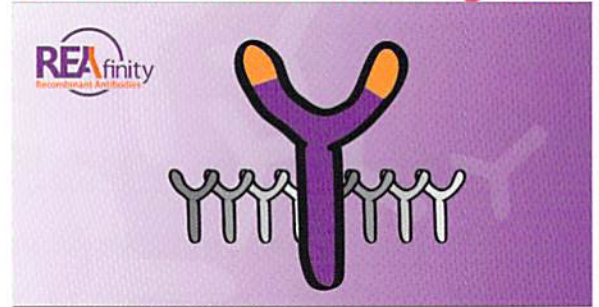
Fcγレセプターブロッキングの必要なし



Lot間差が最小・高い再現性を実現



アイソタイプはすべてヒトIgG1k



REAfinity抗体とハイブリドーマ由来マウスモノクローナル抗体を用いた染色結果の比較
～ FcγRブロッキングなし・あり ～

Fcγレセプター(FcγR)ブロッキングを行った場合と、行っていない場合での、REAfinity抗体とハイブリドーマ由来のマウスモノクローナル抗体の染色結果を比較した。ヒトPBMCを、PE標識されたマウスモノクローナルCD158a抗体あるいはCD158a REAfinity抗体(REA284)で染色した。ハイブリドーマ由来のマウスモノクローナル抗体では、CD56陰性細胞集団で非特異的結合が確認され、FcγRブロッキングを行った場合でもバックグラウンド信号が検出される(A)。一方、CD158a REAfinity抗体ではバックグラウンド信号はほとんど検出されず、FcγRブロッキングなし・あり共に大きな違いは観察されない(B)。



Miltenyi Biotec

抗ヒトおよび抗マウス抗体など合わせて 7500種類以上の豊富な品揃え！

■ 販売元

ミルテニー バイオテック株式会社

〒135-0041 東京都江東区冬木16-10 NEX永代ビル5F

TEL: 03-5646-8910 (代) FAX: 03-5646-8911

【ホームページ】 www.miltenyibiotec.com

【E-mail】 macsjp@miltenyi.com

学術的なお問い合わせ 機器修理のお問い合わせ 代理店様専用番号
03-5646-9606 ☎ 0120-03-5645 03-5646-8566

■ 取扱店